

通信設備のおかれている環境条件を
把握することで、必要な対策が見えてきます。

私たちが長年培ってきた分析技術のノウハウが、あなたの設備をサポートします

通信設備に関わる大気、水質、土壌環境評価

情報通信サービスを支えている通信設備の維持、長寿命化は大変重要な課題です。電柱、つり線、支線、金物類やとう道、マンホール、管路から交換局における交換機などの通信設備は、その環境条件により様々な影響を受けています。通信設備が曝されている大気、水質、土壌といった環境条件を把握することで、必要な対策が見えてきます。

分析サービスラインナップ

電柱

コンクリ成分、鉄筋劣化...



通信設備故障解析

設備雰囲気、ダスト、建材との関連など



建材不具合

亀裂、しみ

外気導入時の海塩等
腐食成分の評価

大気・室内空気

ガス成分、付着物質、飛散物質、
混入物質、臭気など



土壌

土壌汚染対策法に基づく調査、
有害物質、腐食成分調査など



水質

水質汚濁防止法に基づく調査、
有害物質、混入成分物質、腐食成分など



大気環境	故障等事例	原因物質、ガス等	分析法	得られる情報
大気汚染等	腐食 →破損 →異物質（腐食物）の付着 →接触不良等特性劣化	硫黄酸物質 海塩 窒素酸化物 アンモニア 温湿度	ガス分析 硫黄酸化物分析計 窒素酸化物分析計 硫化水素分析計 化学分析 カスクロマトグラフィ ガス検知管	濃度 物質の種類 濃度 濃度
	塵埃等異物物質の付着 →接触不良等特性劣化 →腐食	黒粉（排気ガス） 白粉（超音波加湿器） 砂塵等		
火災	焼失	塩化水素 塩素ガス 有機ガス その他腐食性ガス 煤	金属板腐食試験	腐食量
	二次付着 →破損 →異物質（腐食物）の付着 →接触不良等特性劣化			化学分析 蛍光X線分析 X線マイクロ分析
温泉	腐食（硫化物） →接触不良	硫化水素	X線回折 ダストカウンタ	物質の種類 粒径と個数

通信機器の故障解析には、原因と考えられる物質の分析から推測する方法と、故障した部品の分析から原因を推測する方法があります。
 通信機器の腐食ならば、原因となる腐食性成分が通信機器をとりまく大気環境中にどの程度存在するかを分析する方法と、腐食した通信機器そのものを分析し、腐食物質を同定し、原因を推定する方法の二通りのアプローチがあります。

サービスの流れ

お試し分析OK
立会OK

材料評価でお悩みはありませんか？
 そんな時はぜひ弊社にご相談ください！

〔 サービスフロー 〕



※分析手法や内容によっては立会い分析ができない場合がありますので、まずはご相談ください。

Q. いままでの材料分析方法で
 本当に満足ですか？

私たちNTTアドバンステクノロジー株式会社（NTT-AT）は、通信設備に関する皆様のパートナーとして、きめ細かな材料分析サービスと幅広い用途に対応する測定ツールを提供しています。まずはお気軽にご相談ください。



お問い合わせ先

TEL : 046-270-2075

https://keytech.ntt-at.co.jp/consulting/prd_2030.html

